

令和4年2月21日(月)

18:30~開場 19:00~開会
鯖江公民館大ホール/オンラインZoom
(鯖江市桜町1丁目1-16)

人と生きもののふるさとづくり

挑戦する さばえのけもの!

★活動報告 19:00~19:30

- ・鯖江市の取り組み 令和3年度の被害の現状と対策
- ・アライグマからブドウを守る=みやもとフルーツファーム 宮本知弥さん

★ディスカッション 19:35~21:00

コーディネーター 摂南大学農学部 教授 北川 太一氏
(人と生きもののふるさとづくりマスタープラン策定委員会委員長)

テーマ:人と生きもののふるさとづくり 挑戦するさばえのけもの!

- ◇話題: マスタープラン策定委員会から
第二次人と生きもののふるさとづくりマスタープランの成果と課題
第三次マスタープランができるまで=検討委員会の議論のプロセス
- ◇ディスカッション
第三次マスタープランの方向性 さばえのけもの未来にむけて

新型コロナウイルス感染拡大防止のため会場定員を50人とし、オンライン(Zoom)参加を50人とします。社会情勢によりWEBのみの開催になる場合がございます。

主催:鯖江市・鯖江市鳥獣害対策協議会

●お問い合わせ お申し込み 鳥獣害のない里づくり推進センター
電話0778-51-2110 FAX0778-51-2420 SC-Chojugai@city.sabae.lg.jp

プログラム

- 全国に先駆けて作った人と生きもののふるさとづくりマスタープランの第2期が満了しこの春、新たなプランが始まります。あなたといっしょに新しい挑戦をしたいのです。
- さばえの鳥獣がい対策のこの先5年間の方向性について話し合う貴重な場となります。まずは現状を知ることがはじめの一步、どなたでもお誘いあわせてご参加ください。
- 社会にたくさんの課題を抱えている今、未来のために、新たな挑戦を！

活動報告

19:00~19:30

鯖江市の被害の現状と対策について市担当より報告します。

農作物をアライグマやハクビシンから守った実例をご紹介します。

ディスカッション

19:35~21:00

第二次人と生きもののふるさとづくりマスタープランの5年間の成果と課題についてアンケート結果を踏まえ市担当から報告します。

第三次プラン策定委員会で何を議論したか、2030年の鯖江市の姿をどう思い描いてプランを練ったのか策定のプロセスを共有し、今後の取り組みを具体的に考えましょう。

生き甲斐ややり甲斐につながる鳥獣害対策、地域の食や環境と暮らしについていっしょに考えましょう。

【ゲスト紹介】

宮本知弥さん

令和2年度に新規就農しぶどうとブルーベリー栽培に取り組んでいます。

人と生きもののふるさとづくりマスタープラン策定委員会のみなさん

北川教授を委員長にさばえのけものリーダーと関係者が集まり議論を重ねてきました。対策の継承と新たな挑戦がテーマです。

★ 事前申し込み

会場は人数制限がありますので、必ず事前申し込みをお願いします。

◆ オンライン参加について

オンライン参加の皆様はメールにてお申し込みをお願いします。頂いたメールにZoomのアドレスをお届けします。

★ 新型コロナウイルス感染防止対策について

- ・新型コロナウイルス感染拡大により急な変更が予想されます。あらかじめご了承ください。
- ・マスクの着用、事前の検温にご協力ください。
- ・体調の悪い場合は参加をご遠慮ください。
- ・必ずマイボトルをお持ちください。

FAX 51-2420 (2/18 〆切)

★2月21日(月)さばえのけもの情報交換会&交流会第12弾に参加します

参加方法	お名前	おところ	電話番号/Mail
会場・オンライン オンライン開催の場合 参加・不参加			
会場・WEB オンライン開催の場合 参加・不参加			

※ 会場参加予定の方は、WEBのみの開催になった場合、参加するかどうかと、メールアドレスをご記入ください。

※ いただいた個人情報はさばえのけもの情報交換会&交流会の運営のみに利用します。